

BAN Z

<http://www.ban-zi.jp>

<http://www.sabi-killer.com/>

サビのない時代へ。

環境に配慮された**完全水性塗料**

亜鉛メッキにも塗装が可能

湿っていても塗装が可能

サビている所もサビていない所もこれ一本

大変な錆取り作業がいりません



16Kg(業務用)



4Kg



1Kg



200g

しつこいサビを根こそぎ封じ込む

サビの奥まで浸透し、強力な錆転換機能でサビを酸化の進まない安定した状態(赤サビ→黒サビ)へと転換・・・これまでとは一味違う常識破りの画期的塗料です。

サビキラー PRO

水性

錆転換塗料

サビ取り不要→サビに直接塗れます

サビキラーPRO 速乾型 水性錆転換塗料

<http://www.sabi-killer.com/>

1. サビの上に直接塗れます (サビ取り不要)

従来の錆止め塗料はケレン作業(サビ取り)が必須で、それが不充分だと何を塗ってもサビの再発が防げません。しかしサビキラープロは錆転換機能付きの塗料なので、サビにそのまま直接塗装しサビの進行を止めます。

2. ケレン作業の手間が省けます

上記のように従来サビの再発を予防するには面倒なケレン作業が不可欠でした。ケレン作業はプロでも100%完璧なケレンは困難でそれだけで手間や経費がかかってしまうのが現状です。しかしサビキラープロはケレン作業の手間も経費もカット。それなのにサビの再発を防ぐことができる画期的な塗料です。

3. 水性である

従来の錆関連商品はほとんどが溶剤(油性系)であるのに対しサビキラープロはなんと水性塗料です。そのためシンナー等の臭いの問題もない環境配慮型塗料です。さらに水性なのに速乾性が高い為作業性もアップします。

4. 鉄部が湿っていても塗装が可能

従来の溶剤(油性系)塗料は塗布面が完全に乾いていないと塗装が出来ませんでした。しかしサビキラープロは水性なので鉄部が少々湿っていたり濡れていてもウェス等で拭き取ってからの塗装も可能です。

5. 施工が簡単、取扱いやすい

従来の錆転換剤の使用には、サビた部分のみの使用が限定されておりました。実際には旧塗膜の付着やサビの無い部分もあり、施工は単純ではありません。サビキラープロは塗膜の上でも、サビの無い部分でも、もちろんサビの発生部でも区別なく塗れる抜群の作業性があります。また速乾性も優れ扱いやすいです。

6. 亜鉛メッキにも塗装が可能

通常亜鉛メッキには塗料が密着しにくく、塗装は困難とされてきました。しかしサビキラープロは亜鉛メッキに密着が良好で、サビた部分のタッチアップのみでも全面塗装でも塗装が可能です。

7. サビ止めプライマーとしても使用可能

従来の錆転換剤は錆転換機能だけで使用箇所もサビた部分に限定されていましたが、サビキラープロはサビた部分は錆転換、またサビていない金属に塗った場合は錆止めの効果があり、上塗りをする前の下地処理に最適です。また上塗りも選びません。

8. 上塗りに油性系塗料の塗装可能

通常水性塗料の上に溶剤(油性塗料)を使用するとチヂレ等のトラブルがありました。しかしサビキラープロはこれまでの常識を覆し、上塗りに溶剤(油性塗料)の塗装が可能(上塗り剤を選びません)画期的な塗料です。塗装間隔は厳守してください。サビキラープロが完全に乾燥していない場合はチヂレを起こす事があります。

9. シーラーとしても使用可能

旧塗膜(水性系、溶剤系)の上に処理した場合は、強溶剤及び溶剤系(油性塗料)を塗った時に起こるチヂレ等のトラブルを止める効果があります。

10. サビを逃さないお知らせ機能付き

浸透の弱い部分には色が変わり(茶色及び黒色)マーキングとして教えてくれるありがたい機能も付いています。塗料の中にこんなお知らせ機能を付与したものは他にありません。茶色及び黒色に変色した場合は再塗布が必要です。

用途

- 鉄部全般
- トタン屋根
- 自転車
- スチール製品
- 鉄骨階段
- 亜鉛メッキ
- 自動車
- 門扉
- グレーチング
- 農機具
- オートバイ
- タンク類
- フェンス
- ケレン作業が困難な場所

使用方法

鉄部表面の浮錆・浮いた塗膜・油分ゴミ等はハンマー、ブラシ、サンドペーパー等で落としてください。

本品をご使用前に中身を充分にかき混ぜてからご使用ください。もし振って気泡ができた場合は気泡がなくなってからご使用ください。使用する量を別の容器に移しご使用ください。

作業しやすい粘度に調整する場合は最大で5~10%の清水で希釈してください。

水性用刷毛やローラー等で塗装してください。

塗装後、表面に茶色っぽい色が浮かんで来た場合は反応が弱い箇所ですので、その部分はもう一度塗装してください。(右写真→)



希 釈 率 (水)			
	通常サビ		ひどいサビ
1回目	本品	水	本品
	100%	5~10%	100% : 100%
2回目	本品	水	本品
	100%	5~10%	100% : 5~10%

注意事項

- 錆が深い場合は、サビキラープロを清水で倍に希釈して1回目の塗装を行うと錆の奥まで浸透しやすくなります。2回目は通常の希釈で塗装してください。
- 2度塗りの場合は1回目の塗装後2時間以上経過してから塗装してください。錆の発生がひどく深い場合は、必ず2度塗りしてください。
- 上塗りに溶剤(油性)系の塗料を使用する場合は、必ず1日空けて乾燥を確認後塗装してください。本品の乾燥が不充分だと剥がれる可能性があります。
- サビのないツルツルした部分や新しい塗膜の上に塗る際は、サビキラープロがのりにくい場合がありますので、サンドペーパー等で目荒らしをしてから塗装してください。
- 間違えて塗装した場合は、本品が乾かないうちに布等で拭き取ってください。
- 使用後の余った塗料は容器に戻さないでください。

上塗りには業界初の水性エポキシ上塗り専用塗料(サビキラーエポトップ)のご使用をお勧めします。

▼サビキラープロ塗装後の上塗り

そのまま	水性塗料	油性塗料
○	○	○

▼サビキラープロの塗れる場所

鉄部	サビ部	亜鉛メッキ	トタン
○	○	○	○
過去に塗料を塗った塗膜の上			
水性塗料	油性塗料	フッ素塗料	
○	○	×	

性状・塗装条件

色 相	シルバー	引火点	なし
密 度 (20)	1.12	温度、湿度	温度5 以上 湿度85%以下
標準 塗布量	140～180g/m ²	塗装方法	エアレススプレー、 刷毛、ローラー
膜 厚	Dry 30～40μ	希釈	清水
乾燥時間(H)		指触	0.6(5)・0.4(20)
		半硬化	8(5)・4(20)
塗装間隔(20)		最 短	16時間(5)・8時(20)



製造元：株式会社BAN-ZI (バンジ)
〒105-0022東京都港区海岸1-2-3
汐留芝離宮ビルディング21階
<http://www.ban-zi.jp>

